

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

半世紀前のドラッカーの提言を無視したGM

1. 創立 100 周年の年に存亡の危機に直面した米ゼネラル・モーターズ (GM)。実は、半世紀以上も前、「GM初のコンサルタント」として、故ピーター・ドラッカーは処方箋を示していた。その処方箋をGMは無視し、競争力を失った。
2. ドラッカーの提言は大きく 3 つあった。その提言と経営陣のやりとりは以下の内容だ。

ドラッカー 「従来の経営体制と決別することだ。マネジメントとは人間が作ったものであり、常に陳腐化の恐れがある」

経営陣 「当社のマネジメントは 20 年以上かけて練り上げられたもので、重力の法則同じようには変えられない」。この言葉通り、同社は今も当時と同じ事業部制を維持している。
3. ドラッカー 「工場共同体の設置」。これは「責任ある労働者の運営する自治的な組織のことで、現代風に言えば「QC (品質管理サークル)」で、先見の明のある提言だった。

経営陣 「経営権の侵害だ。労働者に管理者として責任まで負わせるのは過剰な負担であり、認められない」。

ドラッカー 「CSR (企業の社会的責任) の強化だ」

経営陣 「我々は自動車の製造と販売だけで十分に苦勞している。自動車の専門化集団であるのに、である。小売業など専門外の事業で成功するはずがない。地域社会の福祉問題など社会的責任の分野ではなおさらだ。専門外の分野への進出こそ無責任だ」と反論した

(参考:「日経ビジネス」2009年1月19日号)

経営者のための理念・哲学

企業は社員が幸せを求めるとき (日本理化学工業)

1. チョークを製造する日本理化学工業 (本社・東京) は、従業員 74 人のうち 55 人が知的障害者です。知的障害者も生産ラインで一人前の労働力として働いています。障害者に作業方法を教え込もうとするのではなく、障害者の能力に合わせて作業環境を改善すれば彼らも立派に働いてくれます。チョークという小さい市場ですが、日本理化学は国内シェアが 3 割あって、業界トップを維持しています。
2. 障害者を雇うようになって数年経っても、彼らがなぜ喜んで工場に通ってくるのか、不思議でした。ある時禅寺のお坊さんにその疑問をぶつけると、「幸せとは、①人に愛されること、②人にほめられること、③人の役に立つこと、④人に必要とされることです。愛はともなく、あとの 3 つは仕事で得られることですよ」と言われた。私はその言葉に深く納得しました。働くことは自分のためであるが人のためでもある。企業が利益を追及するのは当然ですが、同時に社員が幸せを求めるときもあると考えるようになりました。

(参考:「週刊東洋経済」:2009年1月17日号)

経営者のための営業学

お客様の声を信じる (カクヤス・売上高 661 億円)

1. 酒のディスカウントストアを 30 店舗近くに広げた 1998 年、大きな岐路に立たされました。まず、酒類販売免許の自由化と、ビール市場が縮小に転じ、メーカーの販売奨励金を活用した安売りができなくなると分かったのです。色々な打開策を練った結果、「東京 23 区内のどこでも、ビール 1 本から無料で、しかも注文から 2 時間以内に届ける」という新サービスを実現しました。そのためには、23 区に 137 店を出すことを最終目標に決めました。
2. ところが、新サービスを始めても売れ行きは伸び悩み、いつ倒産してもおかしくない状況に陥りました。そんなとき、無料配達を喜ぶ主婦たちの感謝の声で不安を断ち切りました。「お酒は重くて困るから、本当に助かります」「ほんの少ししか注文しないのに、わざわざ届けてくれてありがとう」等、いただき当初の出店計画を貫きました。新サービスが軌道に乗り、2004 年から利益を伸ばせることになりました。商売で大切なことは、お客様の声を信じることです。

(参考:「日経ベンチャー」2009年3月号)

古典に学ぶ

偉大な実践家

「世間でいわゆる篤農家とか、精農と言われるほどの人物は、ほとんど例外なく、非常な読書家だということです。近くは明治の尊徳とも言われた、秋田老農石川理紀之助翁のごときも、忙しい農家の暇をぬすんで、実に豊富な読書と著述をされた人です。翁の起床は、大抵午前 1 時、2 時であって、それから夜明けまでの数時間を、読書と著述に専念されたということです」

(参考:森信三「修身教授録抄」:致知出版社)